

舞台好きファインシャルファインを実施を

内診台を置かない婦人科の病院ってあり?

前回は新しくクリニックを開いたダンナの歴史を 一部ひも解いてお伝えしてきました。

順調に開業したと思いきや、世間一般に言われる順風満帆な人生でもなく、山あり谷ありの人生。その中でもルーツをたどると、「自分の好きで得意でひとに喜ばれること」をお父さんに認めてもらったのが、医者をやっている原動力にもなっているのだろうか、そんなインタビューでした。

産婦人科の医師として活躍する前からの出来事をのせましたが、今回はクリニックにまつわる話、婦人科についてのお話です。

「あれ?もともと産婦人科の先生ですよね?」

あぁ、そうですね爆笑。もちろんそうです。

ただ、今回うちはコンセプトとして「内診台を置かない形」にしたので、いわゆる婦人科的なきちんとした診察は出来ない。

では、何ができるのか、何を目指しているのかというと…

・どこへ行っても改善しない人たちの駆け込み 寺的な立ち位置を目指したいですね。実際、何 をやっても体調がよくならない人は多い。いわ ゆる更年期障害の方とかね。具体例

・もう一つは、婦人科の診察に抵抗がある若い 女性。生理痛・生理不順などで体調不安がある 場合、本当はしっかり医師の診断を受けた方が いい。ただ他の診療科と違って産婦人科は、内 診台に上らされるイメージがあって「不安で怖 い」というのは一般的に強いのではないでしょ うか?

実際には受診が遅れたせいで手遅れになる女性 もいるんです。具体例・触ったらがんだった女 性の話

こんな現実に直面する女性を少しでも減らしたいし、産婦人科受診が怖いイメージを払しょくするためにも、キチンと産婦人科に行った方がいいか否かの判断をします。

さほど必要性がない場合には漢方的な解釈で、 こういう生活にした方がいいというアドバイ ス、または技術を使って、症状緩和に向けての 治療を受けてもらうことが出来ます。

ただ、やはり問診していて「これはきちんと検査した方が良い」ということであれば、僕の信頼している優秀な方をすぐ紹介します。

「なるほどね。ここに来れば自分がこのままで も大丈夫かそうじゃないかの判断をしてもら え、安心できるのね。」

そうです。そういったことで十分にお役に立て ますよ。

「少し話題を変えますが、そもそも産婦人科医 になるきっかけは?」

それまでは精神科医か心療内科医になろうかと思って、そちらの勉強もしていたのだけれど、 長男出産のときに、すごい産婦人科の先生に出 会ってね。

「お産の時の赤ちゃんとお母さんのかかわりが、その後の赤ちゃんの人生にすごく影響する」ということを念頭に掲げて、それを現場でかなりきっちりやっておられた先生がいた。

どうやったら賢い子に育つのか、出産時の環境 がお母さんの子育てにどう良い影響を及ぼすの か、出産時の環境ストレスとの関係性を研究し ていたんだ。

生まれてくる子が生まれてくるタイミング、お母さんとの関係ができ上がるまで、母性のスイッチが入る話、赤ちゃんの心が始まるときにお母さんが横にいるのが大事ということをいろいる教えて下さって、すごく共鳴、共感、意気投合したのね。もうこれだ!! みたいな(笑)

その先生の影響で、お産がとても大事なのもので、やりたくて産婦人科医になり、長年従事していた。ただ、今回は僕一人体制での開業では 実現出来なかったのが残念だったけれど。

ただ、妊婦さんでも日々の体調を整えたり、出産に向けて或いは出産時、出産後に特に気を付けた方が良いことを今までの経験や実績でいくらでもアドバイスはできます。

【体が変われば人生も変わる】

わざわざ重たい荷物を持っててしんどい人っていっぱいいる。ついクセでもってしまう人に、それおろしていいんだよ、って言える存在にはなれる。

僕の経験と知識を使ってね。

で、意外とその荷物って下せるのです。これ置いて行ってもいいんだよってね。

それを施術や漢方、ヒアリングでできたらいい なと思います。

結果、人によってドサっと荷物下せる人もいれば、ちょっとづつっていうのはあるけれど。

かかわりある人が少しでも楽になれたらいいですね。

今まで見ないようにしていた我慢を外してあげ、何でも迎合していた人が、自分にウソを付けなくなり、「そうじゃない!」っていう感じになる人は時々いるのだけどね(笑) 身体が変わればもちろん人生も変わってしまいますよね。

自分に正直に、ラクに人生を生きられる人を、 僕の治療をきっかけに増やしていけたらいい ですね。 さほど必要性がない場合には漢方的な解釈で、 こういう生活にした方がいいというアドバイ ス、または技術を使って、症状緩和に向けての 治療を受けてもらうことが出来ます。

ただ、やはり問診していて「これはきちんと検査した方が良い」ということであれば、僕の信頼している優秀な方をすぐ紹介します。

「なるほどね。ここに来れば自分がこのままで も大丈夫かそうじゃないかの判断をしてもら え、安心できるのね。」

そうです。そういったことで十分にお役に立て ますよ。

「少し話題を変えますが、そもそも産婦人科医になるきっかけは?」

それまでは精神科医か心療内科医になろうかと 思って、そちらの勉強もしていたのだけれど、 長男出産のときに、すごい産婦人科の先生に出 会ってね。

「お産の時の赤ちゃんとお母さんのかかわりが、その後の赤ちゃんの人生にすごく影響する」ということを念頭に掲げて、それを現場でかなりきっちりやっておられた先生がいた。

どうやったら賢い子に育つのか、出産時の環境 がお母さんの子育てにどう良い影響を及ぼすの か、出産時の環境ストレスとの関係性を研究し ていたんだ。

生まれてくる子が生まれてくるタイミング、お母さんとの関係ができ上がるまで、母性のスイッチが入る話、赤ちゃんの心が始まるときにお母さんが横にいるのが大事ということをいろいる教えて下さって、すごく共鳴、共感、意気投合したのね。もうこれだ!! みたいな(笑)





今月のお金のミニ知識コーナー

ねんきん定期便を見れるようになろうの

老後2000万円問題と言われて久しいですが、昨今のインフレの影響でどうやら65歳以降不足する金額は3000万円とも4000万円とも言われているのをご存じですか?

ちなみにインフレは**物価が上がっていく**という意味 だけではなく、「**お金の価値が減っていく」**のでし たね。

今日は、実際にあなたの老後資金が不足するのかしないのか、不足するとしたらいくら必要なのかということが分かって安心してもらえる手がかりを2回に分けてお伝えします。

日本人なら20歳の時に国民年金の支払いが開始されます。

ただ多くの人は大学生だったりするので、稼ぎがな く、支払いが難しいです。

そんな時には届け出を出すと一定の期間免除されます。

晴れて社会人になり、職種、働き方によって、その 都度年金支払額も違います。

ただ、今まで支払いを続けてきて、65歳時点で国からどれくらいの年金がもらえそうであるかわかるのは「**ねんきん定期便**」というはがきを見たら分かります。

そこには65歳時点での給付額、70歳での給付額、75歳時点での給付額がのっています。

昨今では65歳、70歳というのは非常に若いですし、まだまだ体力的に働ける年齢。75才でも若いなぁ~という方も多いですし、これからの時代ますます元気で若い人が増えていくことが、容易に予想されます。

ただ、その時に今の生活と同じ水準で暮らしたいのだったら、お金がいくら必要かというのは前もって知っておかないとちょっと厄介です。

特に女性は配偶者が亡くなった途端に年金支給額が減り、貯金を切り崩す生活になっていくかもしれないので要注意です。

若い時分に気が付けば、もっと一生懸命働いて給料を増やすということもできますが、思い通りに体が動かなくなってくる年頃に気が付いても、時すでに遅しということになりかねません。

老後資金の不安を解消するには、数字を明確にする ことです。

①現状を知る

現在の一か月の生活費がいくらかかっているのか? 何にどのくらいかかっているのか、調べる。

②ねんきん定期便でリタイア後の受給額が一か月いくらなのか調べる。(その際に60歳で仕事を辞めるのか、70歳でやめるのか、ある程度イメージを持って決めておく)

32-1の差額を出す。

④足りない分はどうするのか、情報を取りに行く。具体的な数字が明確でないと、自分に必要な額とい

こちらの通信は私と当縁あった方、 関わりのあった方にお送りしています。 送付不要な方は、お手数ですが当連絡ください

発行人 西村真由美 発行日 2024年11月 連絡先 070-5469-9261





今月は「教えてふーみー先生」お休みです 最後までお読みいただきありがとうございました